PM（プロジェクトマネージャー）は、担当するプロジェクトの責任者として品質・納期・コスト目標が達成できるよう、プロジェクトをマネジメントする要職です。一般的にスキル要件が非常に高いため、SEなどの技術職として10年以上の経験を積んでから目指すキャリアパスが一般的です。では、プロジェクトマネージャーにはどのようなスキルが求められるのでしょうか。  
  
この記事では、プロジェクトマネージャーに求められるスキルの中でも特に重要なものを、世界標準であるプロジェクトマネジメント方法論である「PMBOK」をベースに解説します。

* [**1. PMに必要なスキル①スコープマネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#1)
* [**2. PMに必要なスキル②タイムマネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#2)
* [**3. PMに必要なスキル③コストマネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#3)
* [**4. PMに必要なスキル④品質マネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#4)
* [**5. PMに必要なスキル⑤人的資源マネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#5)
* [**6. PMに必要なスキル⑥コミュニケーションマネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#6)
* [**7. PMに必要なスキル⑦リスクマネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#7)
* [**8. PMに必要なスキル⑧調達マネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#8)
* [**9. PMに必要なスキル⑨統合マネジメントスキル**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#9)
* [**10. まとめ**](https://career.levtech.jp/guide/knowhow/article/129/#10)

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=710)

**1. PMに必要なスキル①スコープマネジメントスキル**

スコープとは一般的には「範囲」という意味があり、プロジェクトマネジメントでは、プロジェクトの目的や成果物、作業範囲などを指します。プロジェクトマネージャーは、主に以下の2つをマネジメントします。

**成果物スコープ**

顧客の要望に応じて最適な成果物（ソフトウェアやハードウェア、ドキュメントなど）を策定する

**プロジェクトスコープ**

成果物を作成するために必要な作業を見積り、策定する  
  
スコープマネジメントの役割は、プロジェクトを完了するために必要な作業を漏れなく洗い出すことです。多くの場合、WBS（Work Breakdown Structure）と呼ばれる手法を用いており、具体的には、基本設計などの工程別に発生する作業を洗い出し、業務の依存関係を考慮して作業順番を決めていきます。そのため、スコープを確定させることはスケジュールを立て、コストを見積もる基礎となるとても重要な作業だと言えます。精度の低い見積りをしてしまうと、プロジェクト開始後に納期遅延やプロジェクト原価オーバーなどの問題が発生してしまう可能性が高くなります。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=711)

**2. PMに必要なスキル②タイムマネジメントスキル**

タイムマネジメントとは、進捗管理やスケジュール管理と言われているものです。タイムマネジメントの最大の目的は納期を守ることです。よって、プロジェクトマネージャーには、WBSで常に進捗を把握し、状況に応じて人員を追加したり作業順番を変更したりしながら納期を遵守できるよう調整していくスキルが求められます。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=712)

**3. PMに必要なスキル③コストマネジメントスキル**

コストマネジメントとは、言わば予算のマネジメントです。一般的に、プロジェクトには目標原価率や利益率などが設定されており、プロジェクトで使える予算が決まっています。プロジェクトマネージャーは、この予算内で顧客が求める品質の成果物（システムやドキュメントなど）を期日までに納品することが求められます。  
そのためには、精度の高い見積り・計画（スコープマネジメント）、プロジェクト開始後の調整（タイムマネジメント）が予算達成の鍵となります。  
  
プロジェクト開始後に予算内での達成が困難な見通しになった場合は、体制の見直し（オフショアを使って開発費を下げるなど）や開発範囲の縮小などを視野にステークホルダーと相談・交渉を行うこともプロジェクトマネージャーの役割です。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=713)

**4. PMに必要なスキル④品質マネジメントスキル**

品質マネジメントとはプロジェクトの成果物の品質を保証するためのプロセスです。  
プロジェクトマネージャーはプロジェクトの責任者として、成果物の品質にも責任を負っています。品質を遵守するために具体的に以下の作業を行います。

**品質マネジメント体制の構築**

品質マネジメントチームの立上げと品質マネジメントルール（テストのポリシーやテスト方法など）の策定を行い、品質マネジメント体制を構築します。

**品質の最終チェック**

結合試験など品質を高める工程はPGやSE、品質マネジメントチームのメンバーなどが行います。プロジェクトマネージャーは成果物の最終チェックを行い、納品可能か判断します。納品可能な品質に至っていない場合は、品質改善方法の立案や指示を行います。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=714)

**5. PMに必要なスキル⑤人的資源マネジメントスキル**

人的資源マネジメントスキルとは、プロジェクトチーム編成スキルとも言えます。  
プロジェクトマネージャーは、プロジェクトにどのような役割のメンバーを置くのか決め、各役割のメンバーに適切に責任と権限を付与します。これが適切にできていないと責任の所在があいまいとなり、その結果、遅延や品質リスクが放置されたり、メンバーのモチベーションが下がったりといった問題が発生してしまいます。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=715)

**6. PMに必要なスキル⑥コミュニケーションマネジメントスキル**

コミュニケーションマネジメントスキルとは、顧客などのステークホルダーとの情報共有をどのように進めていくか、コミュニケーションの仕組みを作るスキルです。コミュニケーションの仕組みを作るだけでなく、マネージャーとして主体となって問題が発生しないようステークホルダー間の軋轢を回避したり、プロジェクトメンバーのモチベーションを高める関わり方をしたりすることも求められます。つまり、コミュニケーションの仕組みづくりとリーダーシップの双方を合わせたものがコミュニケーションマネジメントスキルだと言えるでしょう。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=716)

**7. PMに必要なスキル⑦リスクマネジメントスキル**

リスクマネジメントスキルとは、納期遅延といったリスクを防ぐスキルです。  
具体的には、プロジェクト開始時に、プロジェクトの特性に応じて発生する可能性があるリスクとその対応策を予め洗い出しておきます。例えば、オフショア開発の場合は、オフショア先の国内情勢（ストライキなど）によって、納期遅延が発生するといったリスクが考えられます。このようなリスクに対して、リスク軽減プランやリスク回避プランなどを事前に整理します。そうすることで、リスクが発生した際に迅速な対応が可能となり、プロジェクトへの影響（スケジュール変更など）を最小限に留めることができるのです。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=717)

**8. PMに必要なスキル⑧調達マネジメントスキル**

プロジェクトを進めるにはハードウェアの購入や人員（プロジェクトメンバー）を手配する必要があります。調達マネジメントスキルとは、プロジェクトに必要な機器やツール、作業場所、人員などを調達するスキルです。調達はコストや品質に密接に関わるため、どのようなものをどこから、どれくらい調達すべきか見極めた上で調達していくスキルが求められます。  
  
プロジェクトの規模によっては、調達先をコンペで決めることもあり、RFP（提案依頼書）の作成スキルや提案内容の精査・比較スキルまで求められることもあります。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=718)

**9. PMに必要なスキル⑨統合マネジメントスキル**

上記の8つを統合管理するスキルが統合マネジメントスキルです。  
統合マネジメントスキルとは、マネジメント領域（上記の8つ）に一貫性を持たせる役割を担っています。  
プロジェクトを進めるにあたって、品質やコスト、納期は密接に関わっています。例えば、プロジェクトのスコープを広げればスケジュールやコストに影響しますし、スケジュールの変更は人的資源の調達にも影響します。プロジェクトマネージャーは、これらの各領域を俯瞰し、いずれかの領域に変更があった際に他の領域に齟齬が出ないよう全体を調整していくスキルが求められます。

[**プロジェクトマネージャー求人を紹介してもらう**](https://career.levtech.jp/member/input/?det_type=719)

**10. まとめ**

この記事では、プロジェクトマネージャーに求められるスキルについて、世界標準のプロジェクトマネジメント方法論「PMBOK」に基づいて解説してきました。幅広い領域にまたがるマネジメントスキルに加えて、各領域に一貫性を持たせ、統合管理するスキルを身に着けることで、プロジェクトマネージャーとして高い評価を得られるようになるでしょう。